

平成 26 年（2014 年）2 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（2 日目）

平成 26 年 2 月 27 日（木）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	平良 仁一 (新風会)  質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 小禄支所建設整備事業について  2 那覇大橋改築整備事業について  3 沖縄セルラースタジアム那覇の整備拡充について	(1) 支所建設に向けたこれまでの経緯と現在の状況を伺う  (2) 以前当局は支所建設場所として3カ所候補にあげていたが、最終的にどこに決まったのか支所建設場所を伺う  (3) 新支所施設の概要を伺う  (4) 支所建設はいつ着工し、いつまでに完成するのか、建設整備事業の今後のスケジュールを伺う  (1) 大橋改築整備事業の現在までの進捗状況といつまでに完成するのか、そのスケジュールを伺う  (2) 大橋改築工事期間中の車両や人の通行は、どうなっているのか伺う  (3) 新しく、改築整備されている大橋は今までの大橋と比較して、どこがどう違うのか伺う  沖縄セルラースタジアム那覇は、読売巨人軍のキャンプ地として、今や全国的に注目度が高まっている。その沖縄セルラースタジアム那覇の、外野芝生席を内野席並みに、いす席に整備拡充してオールスター戦の誘致を考えてみてはどうか。もし誘致できれば観光立県沖縄に大きく寄与するものと思うが、当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（2日目） 平成26年2月27日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	<p>屋良栄作 (自民民主党)</p> <p><b>質問方式</b> 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 伝統文化産業支援について</p> <p>2 地域活性化事業について</p> <p>3 ソチ五輪について</p>	<p>沖縄県が進める工芸産業振興基盤施設の本市への誘致については、昨年12月定例会代表質問において質したが、その後の進捗はどうなっているか。県との折り合いはついたか</p> <p>12月のクリスマスシーズンになると、県内各地でイルミネーション関連のイベントが催されるが、久茂地や泉崎地域で地元の方々と協力して、本市としても本格的・主体的に取り組んでみてはどうか</p> <p>(1) ソチ五輪が終わり、少し寂しいこの頃であるが、五輪の意義や感想について伺う</p> <p>(2) ソチ五輪に出場した選手を那覇市の行事に招いて盛り上げたり、スケート教室などを併せて行ってはどうか</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 平成26年2月27日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>宮里光雄 (自民・無所属・改革の会)</p> <p><b>質問方式</b> 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 沖縄振興特別推進交付金について</p> <p>2 国保行政について</p> <p>3 本庁者駐車場賃料について</p>	<p>平成24年度及び平成25年度の沖縄振興特別推進交付金事業の執行状況について伺う</p> <p>本市と佐賀市における前期高齢者交付金の差異について説明を求める</p> <p>(1) 平成25年度賃料見込みについて伺う</p> <p>(2) 自治会保安灯補助事業の平成25年度実績見込みについて伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 平成26年2月27日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	<p>大浜 安史 (公明党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 教育行政について</p> <p>2 環境行政について</p> <p>3 市営住宅行政について</p>	<p>ICT教育の環境整備については現在電子黒板が中学校17校、小学校37校(6年生)全クラス配置されている。今後、小中学校への無線LAN設置とタブレット端末を活用した授業の推進は重要である。タブレット端末の設置と今後の取り組みについて伺う</p> <p>(1) タブレットの設置は、小学校3校、中学校3校と聞いている。小中学校への設置台数と今後の取り組みについて伺う</p> <p>(2) 小学校(1年生～5年生)の教室と特別教室への電子黒板の設置計画について伺う</p> <p>「人・自然・地球にやさしい環境共生都市」について 「再生可能エネルギー導入促進のため、住宅用太陽光発電及び太陽熱利用システムに対する助成を継続します」とある。助成状況と今後の取り組みについて伺う</p> <p>(1) 市営住宅建替時に屋上への太陽光発電が設置されエレベータ電源として利用している。余剰電力は売電されている。現在20kw未満の容量で設置されている。電気事業法が改正され50kw未満まで設置が可能なのか伺う</p> <p>(2) 屋上を利活用して民間が太陽光発電を設置をして売電での収入を利用した取り組みが推進されているが、既存の市営住宅の屋上を利活用した環境負荷の軽減対策として導入する考えはないか伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		4 道路行政について	<p>(1) 「新規事業として都市計画道路城東城北線の整備に着手します」とある。事業計画について伺う</p> <p>(2) 鳥堀 12 号は事業中であるが、道路の拡幅に伴い、電柱 2 本が中央にあり、交通事故になりかねないので、住民の皆様も早急に移動して欲しいとの声がある。事業計画及び電柱の移動について伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 平成26年2月27日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	<p>我如古 一郎 (日本共産党)</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">質問方式</span> 一問一答方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 子どもの医療費無料化制度について</p> <p>2 医療福祉行政について</p>	<p>(1) 中核市で通院の無料化を小学校就学前まで実施している市の数、小学校1年以上で実施している市の数を問う。都道府県で小学校就学前まで実施している数を問う</p> <p>(2) 昨年12月に県町村会が、県の負担年齢を中学校卒業まで引き上げるよう沖縄県に要請した。県市長会としても、同様の要請を行うべきではないか</p> <p>(1) 無料低額診療制度(無低診)が沖縄で開始されてから、3年が経過した。低収入でも生活保護の適用にならない貧困世帯に、医療を受ける権利を保障すべく、沖縄医療生協が6つの病院診療所で実施している。この制度は、社会福祉法に基づきホームレスや低所得世帯に、生活保護基準の1.3倍以下の世帯は医療費自己負担を半額や無料にしている。国からの補助はなく全額医療機関の負担となっている</p> <p>この3年間に8,160人の人々が受診し、病気を治療している。那覇市に3か所の医療機関があることから、単純に半分程度の4千人の患者さんは、那覇市民であると言ってもおかしくない。制度のセーフティネットからもれている市民がこれだけいて、深刻な医療難民がいることに、行政としての見解を問う</p> <p>(2) 貧困ゆえに歯の治療を後回しにすると、歯周病が全身疾患や糖尿病、心臓病を引き起こすといわれている。「口腔崩壊」という特集で新聞記事にもなった。生活するのが精いっぱいでも貧困から抜け出せず、必要な医療を受けられない世帯に、行政も支援をすることが必要ではないか。見解を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 識名園の管理について</p>	<p>(3) 糖尿病などの慢性疾患では、診察代自己負担は400円程度だが、薬代は1万円を超えるときもある。無低診で医療機関での治療に繋がっても、薬代が払えず受診をあきらめる事例もあるという。調剤薬局も無低診の主体になれるような法改正が待たれるが、法改正には時間がかかる。自治体として市民の健康と生活を守るため、本市が独自に薬代の補助を行う必要があると思う。高知市、旭川市、青森市、高松市が行っているような無低診における薬代助成制度を導入すべきではないか</p> <p>(1) 識名園を世界遺産にふさわしく、国名勝として誇らしい観光地にするためにも、池の水の濁りを改善すべきと提案してきた。これまでの対策と課題を問う</p> <p>(2) 識名園の池は大雨が降った後には、池から水があふれるほど、豊かな湧水がある。地下水の総量が減っている原因の調査と、地下水の涵養対策を進めるべきではないか</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 平成26年2月27日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	<p>桑江豊 (公明党)</p> <p><b>質問方式</b> 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 福祉行政について</p> <p>2 上下水道行政について</p> <p>3 住宅行政について</p>	<p>今年4月からの消費税引き上げに伴い支給される「臨時福祉給付金」及び児童手当受給世帯に支給される「子育て世帯臨時特例給付金」について以下伺う</p> <p>(1) 事業の概要</p> <p>(2) 本市の対象者数</p> <p>(3) 対象者への通知方法</p> <p>(4) 支給申請受付の時期及び期間</p> <p>(5) 広報・周知方法</p> <p>宇栄原4丁目地内ハーゲラ川排水路について以下伺う</p> <p>(1) 排水路の除草及び清掃</p> <p>(2) 地域の防災上、緊急車両の通行ができるように、排水路への蓋設置の可能性</p> <p>宇栄原市営住宅集会所前1F階段に手摺りを設置すべきと考える。当局の見解を伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長</p>



一般質問（2日目） 平成26年2月27日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	<p>奥間 亮 (無所属)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 全国学力テストに関する対策について</p> <p>2 新たな那覇市環境基本計画案について</p> <p>3 保育行政について</p>	<p>本年1月、沖縄県学力向上推進本部会議から、「全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）」の総合で6回連続の最下位という結果を受け、「年度末から春休み期間中の間、補習指導や個別指導を行う」旨のさまざまな提言がなされ、県教育委員会を通じて、各市町村教育委員会に対し同提言が通知されているが、今年度末から春休み期間にかけて、那覇市の小中学校においては、全国学力テストの対策として補習授業や個別指導は行うのか伺う</p> <p>(1) 人の呼吸器系に沈着して健康に影響を及ぼす微小粒子状物質PM2.5の、那覇市内での1日でも早い測定の実施を要請するところであるが、計画案の中で、「きれいな空気を守る」という取り組みの達成目標値である大気環境基準からPM2.5や光化学オキシダントを除いた理由を伺う</p> <p>(2) 同計画案に、「わかりやすく使いやすい情報を発信する」という目標を、取り組みの柱として掲げた理由を伺う</p> <p>(1) 平成27年度から「子ども・子育て支援の新制度」の施行に向け、本市も26年度中に「子ども・子育て支援事業計画」の策定に取り組まなければならないところであるが、平成26年度中の待機児童解消の目標人数と、目標達成に向けた具体的な取り組みについて伺う</p> <p>(2) 待機児童問題の根本的な課題として、保育士や保育所で働く方々の待遇向上が必要であると考えますが、平成26年度の待遇向上に関する取り組みについて伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>4 久茂地小学校校区自治会等(活動拠点)支援事業について</p> <p>5 国民健康保険行政について</p> <p>6 学校施設耐震化事業について</p> <p>7 平成26年度(26~28年)実施計画について</p>	<p>(1) 久茂地小学校、久茂地公民館の廃止に伴い、久茂地小学校校区自治会や久茂地盛鶴保存会、その他の団体の活動拠点を早期に建設すべきと考えるが、見解を伺う</p> <p>(2) 活動拠点施設には、同自治会や保存会等の団体が、活動に必要とする設備を整えるべきと考えるが、見解を伺う</p> <p>平成26年度一般会計当初予算案において、国保累積赤字解消のために、15億円の政策的繰入が計上されており、今後の本市の財政運営や事業計画について、全庁的な議論が必要とされる場所であるが、平成26年度中、健康部からさらに補正予算で政策的繰入を要求する可能性はあるか伺う</p> <p>現在の小中学校耐震化率の全国平均、沖縄県平均及び那覇市の平均と、本市の今後の耐震化事業への取り組みについて伺う</p> <p>当初、平成25年10月に策定された実施計画が、平成26年1月に入って変更されている 当初の実施計画と、変更された実施計画を比べて、計画が変わっている事業は何か</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 平成26年2月27日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	久高友弘 (自民・無所属・改革の会)  質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	まつりに対する行政の対応	(1) 那覇市三大まつりの意義と目的を伺う  (2) 那覇市三大まつりに対する補助金額を伺う  (3) 桜まつりの場所と継続年数を伺う  (4) 桜まつりを行っている場所の桜の植樹数と集客数を伺う  (5) 協働のまちづくりにおける行政の役目について伺う
			<b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長